

オンデマンド開催

第159回老年学・老年医学公開講座



 YouTube 配信開始日時 **令和3年12月1日(水)**
オンデマンド配信 視聴無料 申込不要 11時30分から

講演

- 1 『食べてEat:食べて育む生きるチカラ』**
東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム 研究員 **枝広 あや子**
 - 2 『祈ってPray:寺院が担う共生のカタチ』**
東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム 研究副部長 **岡村 毅**
 - 3 『耕してFarm:農園で育む人とのキズナ』**
東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム 研究員 **宇良 千秋**
- 質疑応答** 司会 東京都健康長寿医療センター 副所長 **栗田 圭一**

視聴方法

令和3年12月1日(水)11:30にYouTubeへ公開します。

※詳細は、右記をご参照ください。URL: <https://www.tmghig.jp/research/lecture/gerontology/>



主催



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmghig.jp>

オンデマンド開催 第159回老年学・老年医学公開講座



～「食」と「寺院」と「農園」が創る認知症共生社会～

人生100年時代と言われる今、認知症と共に生きることや家族の介護をすることは、誰もが経験しうる身近なことになりました。これからは、認知症になっても、介護者になっても、地域で孤立せずよりよく生きるための知恵が必要です。今回の公開講座では、人間にとっての原始的な営みである、食べること、祈ること、耕すことをキーワードに、認知症共生社会を創るための最新の研究を紹介します。

東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 **栗田 圭一**

講演概要

1 『食べてEat:食べて育む生きるチカラ』

東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム 研究員

枝広 あや子



原始より、生物にとっての食べることは、生きることです。不十分な社会生活の中での生きる力になる食、認知症や慢性疾患を抱えながら生きる中での食の楽しみ、その食を支える口腔機能と、食やコミュニケーションを通じて得られる希望についてご紹介します。

2 『祈ってPray:寺院が担う共生のカタチ』

東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム 研究副部長

岡村 毅



超高齢社会にあって、認知症やフレイル、孤独、貧困などの様々な困難を抱える高齢者を支援するための社会資源は不足しています。寺院は、長い歴史を持つ地域に根差した社会資源です。本講演では、先駆的活動をしている寺院をご紹介します。

3 『耕してFarm:農園で育む人とのキズナ』

東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム 研究員

宇良 千秋



近年、農園を活用した認知症ケアが注目されつつあります。我々が新潟県上越市で取り組んだ稲作ケアプログラムでは、認知症の人の精神的健康が向上し、仲間意識が芽生えました。現在、都市部でも実行可能な農園プログラムを開発中です。

※ご視聴方法は、右記をご参照ください。 URL: <https://www.tmghig.jp/research/lecture/gerontology/>



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmghig.jp>

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。